

参加費
無料

要事前申し込み



2022 心臓フォーラム

— 心不全から心臓を守ろう —

日本人の死亡原因は、がんに次いで多いのが心臓病。そのうち最も多いのは心不全です。

患者数は毎年増加し、2030年には130万人になると言われています。

私たちの体全体に血液を送り出すポンプの役目を、毎日休むことなく続けている心臓。

この機能が様々な原因で低下すると心不全につながります。

自分では気がつきにくい心臓の変化をどうやって知り、心不全から心臓を守ることができるのでしょうか。

心不全になっても、再発を防ぎ安心して暮らしていくためにはどうすればよいのでしょうか。

心臓専門医、看護師、そして心臓疾患を経験したゲストと共に、

「心不全から心臓を守る」情報をとことん知っていただくフォーラムです。

日時 2022年6月5日(日) 開演:午後2時 終演予定:午後4時30分

会場 イイノホール 〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-1-1

申し込み
はコチラ

<https://www.npwo.or.jp/info/22019> 詳細は裏面を
ご覧ください

参加申し込み用
二次元コード



内藤 裕子 コーディネーター
フリーアナウンサー



関根 勤 ゲストパネリスト
タレント
TV番組の企画で「検診」を体験し、
実際に心疾患が発見され
治療に至る経験者



小室 一成 パネリスト
東京大学 循環器内科
教授、医学博士/
日本循環器協会 代表理事



大坂 勤 パネリスト
おおさか循環器内科・
生活習慣病クリニック 院長、
循環器内科専門医、医学博士



高取 幸恵 パネリスト
ゆみの訪問看護ステーション
管理者、看護師/
心不全療養指導士

〈主催〉 NHK厚生文化事業団 NHKエンタープライズ

〈後援〉 NHK 厚生労働省 公益財団法人日本心臓財団 一般社団法人日本循環器学会 一般社団法人日本心不全学会 一般社団法人日本循環器協会

〈協賛〉 エドワーズライフサイエンス株式会社 アボットジャパン合同会社 アボットメディカルジャパン合同会社 GEヘルスケア・ジャパン株式会社



心臓フォーラム 2022

一心不全から心臓を守ろう

登壇者紹介

内藤 裕子 (コーディネーター)

フリーアナウンサー



1999年NHK入局。『あさイチ』リポーター、『ニュース7』『首都圏ネットワーク』のキャスターなど、報道・生活情報番組を中心にNHKアナウンサーとして18年間務める。また、ナレーターとして、朝の連続テレビ小説『わかば』や、大河ドラマ『篤姫』の『篤姫紀行』ナレーションなど数多くの番組で活躍。2018年からフリーアナウンサーとして活動。2020年春から、『NHKラジオ高校講座・現代文』の聞き手と朗読を担当している。今春、父が冠動脈にステントを入れる手術を受け、心臓ケアの大切さを実感している。

関根 勤 (ゲストパネリスト)

タレント

TV番組の企画で「検診」を体験し、実際に心疾患が発見され治療に至る経験者



TBS『ぎんざNOW』の素人コメディアン道場で初代チャンピオンとなり、1974年12月に芸能界入り。1975年よりラビット関根の芸名で活動。1982年から本名の関根勤に戻し、更に活動の幅を広げ多数のバラエティ番組に出演し人気を博す。1989年には座長として『カンコンキンシアター』を立ち上げ、公演を続けている。映画『騒音』では監督も務めるなど、多岐にわたる才能を発揮。バラエティ番組を中心に、テレビ・ラジオ、CM、舞台など幅広く芸能活動を行っている。2016年「冠動脈狭窄」が発覚し、カテーテル手術を受ける。

小室 一成 (パネリスト)

東京大学 循環器内科 教授、医学博士 / 日本循環器協会 代表理事



1982年東京大学 医学部 医学科卒業。1984年東京大学 医学部付属病院 第三内科 医員、1989年ハーバード大学 博士研究員、1993年東京大学 医学部 第三内科 助手、1998年東京大学 医学部 循環器内科 講師、2001年千葉大学 循環病態医科学 教授、2009年大阪大学 循環器内科学 教授を経て、2013年より現職。日本循環器学会 前代表理事、日本循環器協会 代表理事、日本腫瘍循環器学会 代表理事、アジア太平洋循環器学会 理事長。

大坂 勤 (パネリスト)

おおさか循環器内科・生活習慣病クリニック 院長、循環器内科専門医、医学博士



2000年川崎医科大学 医学部卒業。北里大学医学部医療系大学院博士課程修了。以後、大学病院で心不全を専門とし、循環器救急医療に携わる。日々の診療の中で、循環器疾患の予防の大切さを痛感し、生活習慣病・循環器疾患の発症予防、進展予防の医療を実践するため、2011年に地元で新規開業し現在に至る。日々の外来診療に加えて、一般内科医向けの講演会などを多数開催し、循環器疾患の啓蒙活動にも積極的に取り組んでいる。

高取 幸恵 (パネリスト)

ゆみの訪問看護ステーション 管理者、看護師 / 心不全療養指導士



2013年東京医科歯科大学 医学部 保健衛生学科 看護学専攻卒業後、同大学附属病院にて循環器内科・神経内科の病棟にて勤務。2019年医療法人社団ゆみの ゆみのハートクリニックに入職後、ゆみの訪問看護ステーションの立ち上げメンバーとして訪問看護に従事。2021年度に認定制度がスタートした心不全療養指導士を同年取得。心不全などの疾患を抱えながら生活する方の、その人らしい幸せな人生・生活を送ることが出来るようなサポートを目指し、日々取り組んでいる。

会場 **イイノホール** 〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-1-1

参加申し込みについて 先着順に受け付け、定員に達し次第締め切ります。

ライブ配信の【オンライン参加型】と【会場参加型】をお選びいただけます。

※新型コロナウイルス感染拡大状況などにより、【会場参加型】を取り止める場合があります。

申し込みはコチラ

<https://www.npwo.or.jp/info/22019>

※個人情報には適切に管理し、本フォーラムの連絡のみに使用いたします。※新型コロナウイルス感染症の影響などにより変更が生じた場合は、「心臓フォーラム2022」のホームページにてお知らせいたします。

【会場参加型】は、はがき、FAXでも申し込みができます。必要事項をご記入のうえ、5月26日までに届くように下記までお送りください。

必要事項	郵便番号・住所・お名前(ふりがな)・電話番号・希望人数(最大2名まで)・同行者名
※希望人数が2人の場合、同行の方の住所が異なる際は、その方についても郵便番号・住所・お名前(ふりがな)・電話番号をご記入ください。それぞれの住所へ座席指定入場券を郵送します。	
※車いすをご利用の場合や、特定の対応が必要な場合など連絡事項がある場合は、その旨もご記入ください。	
送り先	NHK厚生文化事業団「心臓フォーラム」係 [はがき] 〒150-0041 渋谷区神南1-4-1 第七共同ビル [FAX] 03-3476-5956

フォーラムご参加にあたって

【オンライン参加型】 ※インターネットに接続された環境下にあるパソコン、スマートフォン、タブレットで全国どこからでもご視聴いただくことができます。※「ライブ配信ご視聴の手引き」「困った時は…(Q&A)」を5月30日にホームページに掲載します。※Wi-Fi(無線)接続の場合、状況により映像や音声が入り切れない場合があります。長時間の視聴になるため、3G/4G/5G/LTE回線での視聴は、データ通信量が決められた上限に達してしまう場合がございますのでご注意ください。インターネットデータ通信料はご負担ください。※参加者ごとに「ユーザー名」「パスワード」をお送りしますので、お一人ずつ事前申し込みが必要です。

【会場参加型】 ※先着順に受け付け、定員に達し次第締め切ります。※5月20日以降、順次、座席指定入場券(1枚で1人入場可)を封筒に入れて郵送します。お一人ずつ事前申し込みが必要です。(はがき、FAXからの申し込みは最大2名まで可能です。住所が異なる場合は、それぞれの住所へ座席指定入場券を郵送します。)※会場の座席は、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮して配席し、座席指定を行います。座席位置のご希望は、原則お伺いできません。※座席指定入場券はご本人様のみ有効であり、譲渡や転売は固くお断りします。※新型コロナウイルス感染拡大状況により、会場参加いただける方の地域を一部制限する場合があります。※新型コロナウイルス感染拡大状況などにより、【会場参加型】を取り止める場合があります。【会場参加型】を取り止めた場合は、ホームページでお知らせするほか、お申し込みいただいた際のメールアドレス、もしくは電話番号に連絡いたします。あらかじめご了承ください。※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、保健所など公的機関へお客様の情報を提供する場合があります。ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

問い合わせ

NHK厚生文化事業団「心臓フォーラム」係

電話 **03-5728-6633**

(平日 午前10時～午後5時)

メール **event5@npwo.or.jp**

※件名に「心臓フォーラム」と入れてお問い合わせください。

FAX申し込み欄

切り取らずにこのまま送信ください。

FAX番号 **03-3476-5956**

おかけ間違いのないようご注意ください

ご本人様	住所	〒	
	名前	(ふりがな)	
			希望人数 人
	電話番号	-	-

同行者様	住所	〒	
	名前	(ふりがな)	
	電話番号	-	-

パネリストの方への質問

ほか、ご連絡事項